

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年6月30日

1 事業名	国保拠出金・納付金事務		コード	64103	
2 担当部課	部等	市民環境部	課等	医療保険課	
	作成者	水野 康夫			
3 事業概要	目的体系	基本目標	ともに支えあい、健やかに暮らせるまち		
		政策	福祉の充実	施策	社会保障の円滑な運営
		予算科目	国保特会	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	あり
		根拠法令	国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律、老人保健法、介護保険法		

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
事業の概要 （簡潔に）	国民健康保険税として徴収した資金を後期高齢者支援金、前期高齢者納付金、老人保健拠出金、介護保険加入者のために、介護保険納付金として納付する。	
目的	対象者	全ての医療保険者（岡谷市国民健康保険）として
	意図	国民皆保険の医療保険制度のため

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容	
	国民健康保険税として「後期高齢者支援金分」、「介護保険納付分（2号保険者）」を徴収し、国等の負担金を加えた上で、後期高齢者支援金602,260,65円、同事務費分43,282円、前期高齢者納付金2,170,052円、同事務費分41,774円、老人保健事務費分13,279円、介護納付金215,858,701円、共同事業拠出金1,123,264,480円を拠出した。	
前年度の課題への対応	特になし（※平成30年度の国保都道府県化により平成29年度までで統合廃止）	

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	2,027,535,371	2,014,765,742	1,943,652,224	0	
経常経費	2,027,535,371	2,014,765,742	1,943,652,224		
臨時的経費	0	0	0		
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0	
正規職員の人数(人)	0.35	0.35	0.35		
③ 合計コスト(①+②)	2,030,335,371	2,017,565,742	1,946,452,224	0	
前年度比		99.4%	96.5%	0.0%	
財源内訳	552,617,814	432,621,013	415,113,631	0	
一般財源	552,617,814	432,621,013	415,113,631		
特定財源	1,477,717,557	1,584,944,729	1,531,338,593		
* 特定財源の説明	前期・後期高齢者、老人保健、介護保険に係わる国・県支出金及び共同事業交付金等				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	#DIV/0!

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)
	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
改善方法	
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---